テーマ：学校図書館を活用した言語能力・情報活用能力の育成

つけたい力

・目的に応じて情報を収集・整理し、まとめる力
・自分の考えを相手にわかりやすく伝える力
・読書習慣

取組みの概要・ポイント

・児童が学びスキルを身につけるための学校図書館を活用した授業づくりを行う。
・本に親しむ機会を計画的に設け、児童の読書習慣の定着をはかる。

具体的な取組みの内容

学校図書館を活用した授業づくり
～「学びスキル」を身につける～

４年生　社会＆総合的な学習の時間
「３年生に水の大切さ、ごみをへらす大切さを伝えよう」

大阪府情報活用能力ステップシートを参考

A課題の設定

○相手を意識した表現　「伝えたくなるゴールの設定」
・社会科で学習した、水のこと・ごみのことについて３年生に伝える。
・伝えるテーマによってグループを作り、まとめたものを発表する。

B情報の収集、　C情報の整理・分析

○副読本や１人１冊以上の図書資料を用意する
○思考ツールを活用して感じたこと・伝えたいことを焦点化
・副読本から疑問を見つけ、整理する。（円チャート）
・図書資料から調べたことを「家でできること」「学校でできること」「これも知ってほしい！」の３観点に整理・分析。（Yチャート）

Dまとめ・表現

○紙芝居、スライド、クイズ、ポスターなどにまとめる
・自分たちが表現しやすい方法を選ぶ。

詳しくは学校HPをご覧ください

E振り返り・改善

○発表について、自分たちの生活についてふりかえる

学校図書館の環境づくり
～読書センターとしての取組み～

★味見読書

たくさんの本に触れ合えるように、「２分間読書→記録」を繰り返し、じっくり読む本を１冊選んで読む。

調べ学習にも応用！

読書の海（２学期）

★読書週間

○朝の読書タイム
○教員による読み聞かせ
・担任は違うクラスの児童に読み聞かせを行う。
○読書の○○（読書の木・読書の海・読書の星）
・読んだ本の題名等を書いて掲示。
○異学年読書交流
・ペア学年で小グループを作り、本の紹介をする。
・交流の仕方は教員のモデル動画を見せて事前指導。
○児童図書委員による大型絵本の読み聞かせ

ビブリオバトルを参考にした教員のモデル動画で交流の仕方を見せる

★児童による図書委員会

○図書貸出しパズル

★学校司書の読み聞かせ

○季節や単元などに合わせた選書

今日のチャンプ本は？

取組みを通しての子どもの変容

・相手や目的を意識した表現に向けて取り組むことができるようになってきた。
・子どもの貸し出し平均冊数が増加した。

アンケート項目	R5.3	R6.7
わからないことや知りたいことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べている。	65%	68%
図書資料やインターネットで調べたことをもとに、自分で考えをまとめて書いたり、話したりしている。	40%	57%